

日本共産党

豊島区議団ニュース

発行所：日本共産党豊島区議団 東京都豊島区東池袋1-18-1 豊島区役所内 TEL.(3981)1429 FAX.(3590)4650

今こそ、くらし・福祉優先の豊島区政の実現を

2008年12月8日、日本共産党区議団は09年度予算要望申入れをおこないました。

この間、区議団は区内の様々な団体と懇談を重ね、その中で出された切実な要望を565項目にまとめました。

自公政権が進めてきた「構造改革路線」は、雇用、医療、介護、保育、福祉、金融、食の安全など国民生活を危機的な状況に落とし、さらにアメリカ発の金融破綻は世界経済の悪化を促進させています。区議団は区民生活が厳



区民生活支援を求め、区長に2009年度予算要望を申し入れをおこなう日本共産党区議団

区民と連帯して 政治の変革を

08年暮から09年の年明けは例年になく慌ただしくすぎました。アメリカ発の投機マネーの崩壊による不況は世界を揺るがし、日本でも例外ではありません。大企業は、莫大な内部留保に手を付けず、派遣労働者を路頭に迷うのを承知で放り出してしまいました。ルールなき資本主義の正体が余すことなくあらわになりました。

とりわけ、「年越し派遣村」は、その実態を国民の前面につきつけるとともに労働者を始めとする連帯の活動は、ついに政府を動かすことになりました。この原因は、99年の「派遣法」の改悪であり、そのとき唯一反対した日本共産党の先見性があきらかになりました。

また、議案では、清和小学区の児童館、区立保育園2園の廃止条例が出されました。とくに保育園2園廃止は、民営化にともなうもので、1園は区内私立保育園を合併統合するのことで、認可保育園が1園減ることになります。現在入りたくても入れない子どもたちが沢山あり、待機児解消は急務なのであります。

一方、区は不況のもとでの区民の切実な願いには応えず、再開発手法による新庁舎建設を始め「池袋副都心・グランドビジョン」と称する大型再開発に夢中になっています。

また、国民健康保険料の引き上げなども予定されており、区民の健康と医療を守る運動にも全力をあげなければなりません。

た。党区議団は、緊急かつ切実な区民要望をまとめ、4年連続の赤字に加えて、07年度に余ったお金を直接区民のくらしを支援する施策に使うよう区に求めました。しかし、提出された「補正予算」は、区民の願いとはほど遠く、総額12億7600万円のうち約11億円が再開発事業関連の費用というものです。

本年4月からの介護保険料は、区民の声が通り全階層で引き下げになりますが、廃止の声が高い後期高齢者医療制度は今こそ、廃止させたいものです。

また、自治体としての真価が問われる年です。日本共産党は今年必ずある総選挙で前進を果たし、来るべき都議会議員選挙で必ず勝利するために全力をあげて頑張ります。

第4回定例会を終えて

ひるがえって豊島区議会は08年第4回定例会を12月12日に終了しました。

第1回定例会に向けて

2月20日から09年第1

区民の命、暮らし、福祉、営業を守るため

日本共産党 奮闘

08年第4回 定例区議会

かきうち信行議員が一般質問



かきうち信行議員

困っている区民を救済し、削った福祉をもとにもどすべきだと主張しました。

その上で、予算編成は、くらし応援、区民サービスを優先にし、部の枠配分方式の予算見直しと職員削減計画の撤回を求めました。

区民生活を保障する施策の充実につとむ

かきうち信行議員は、「黒字財政は区民のくらし、福祉、営業の充実に」と題し、一般質問をおこないました。

国の悪政から区民を守れ

まず、首相が消費税の引上げを表明したことは大問題と指摘。①反対を表明すべき②景気対策に

来年度の予算編成方針について

次に、区財政について言及。4年連続の黒字決算となり、基金積立、多額の借金返済を優先させるやり方を批判。まずは

住宅対策の抜本的拡充について

第4に、住宅マスタープランについて、実情に見合った供給計画になっていないと追及。公営住宅の増設と家賃助成拡充を求めました。

住宅改修等を含めた総合的な対応を推進したいと答えました。

最後に長崎三丁目児童遊園について、これまで同様に見えるよう区が責任をもって交渉すべきと主張しました。

区長は、公園として永續できるようにしたいと答弁しました。

財政難というけれどお金はあります

07年度末剰余金



07年度末財政調整基金残高

74億円

借金返済など



08年度末見込み

59億円

(財政調整基金に積立てた後、借金返済に使用)
補正予算で使用
未使用

渡辺議員が一般質問



渡辺くみ子議員

弁しました。

都立大塚病院の態勢確保を

都立大塚病院について①「総合周産期母子医療センター」機能と「地域の産婦人科病院」として位置づけ、医師、看護師等の大幅増員を都に強く求めよ②小児精神医療だけではなく、青年の精神医療が行えるよう、態勢の拡充を都に強く求めるよう質しました。

副区長は、①都は体制の確保を行うと認識している②都に要望する、と答弁しました。

渋谷・池袋間の都バスの増便を

渡辺議員は渋谷・池袋間の都バスの増便を早急に実施するよう都に強く要望すべきと主張。区長は「ダイヤ改善を都に強く働きかける」と答弁しました。

渡辺くみ子議員は「区民のいのちと健康を守るために」と題し一般質問をおこないました。

まず国保について、①無保険の子どもが豊島区で39世帯52人となっている。資格証や短期証でなく、直ちに健康保険証の交付を②豊島区の資格証発行は23区で3番目に多い。発行をやめよ③来年度の保険料は上げるべきでない」と質しました。

区長は、①子どもへの資格証発行はやむを得ない②やめない③保険料は上がる可能性がある、等冷たい答弁に終始しました。

第3に生活保護受給者の生活習慣病予防健診について、最寄りの医療機関での受診と訪問健診の実施を求めました。副区長は今後の検討課題と答



主な条例・請願・陳情・意見書について

四面も参照してください

許せぬ

保育園待機児が大勢いるのに 保育園を減らす



豊島区は、09年4月から、区立千早第一と西池袋第一の2つの保育園を民営化するために廃止する条例案を今議会に提出しました。

現在、長崎にある私立認可保育園「しいのみ保育園」は閉鎖して、千早第一保育園の建物に移転して事業をおこなうことになりました。

今でも、保育園に入れず待っている子どもは211名(08年12月現在)もいるのに認可保育園を減らし、定数を削減することは、子育て支援に逆行するものです。

区は、これまで「民営化する保育所施設は大規模改修し、定数を増やすので、待機児解消にもなる」といつてきました。

その結果、認可保育園が一つ減り、豊島区全体の保育園入所定数は23名も減らされてしまうのです。

日本共産党・かきうち議員は、今回の民営化は、施設の改修もろくにしない上、定数は減らす、待機児解消にも逆行する

ひどい

児童館をつぎつぎ廃止

豊島区は、児童館や「こぶぎの家」を廃止し、「区民ひろば」設置を進めています。すでに「こぶぎの家」は全部廃止されました。

今議会に、清和小学校区の児童館を廃止し、「区民ひろば」にする条例が

「子どもスキップ全例がそれぞれ区民厚生委員会で審議されました。」

児童クラブを廃止する条



「こぶぎの家」だ

った施設は高齢者の利用が多く、児童館だった施設は子どもの利用が多いなど交流の場になっていないとか、区の職員がへらされその分地域の人に負担がかかるなど、問題点が多くあります。また、児童館をなくし子どもスキップにすることによって、職員の体制が手薄になる、小学生のみが対象であり乳幼児や中学生以上の子どもの異年齢交流ができなくなる、児童館では6時まで利用できないなど、サービスの質が下がります。日本共産党には、「こと

区民生活はそこのけ

大型開発最優先の補正予算に反対

諸物価高騰や大企業の労働者解雇、大銀行の貸し渋りによる中小企業倒産等が、区民の生活を脅かしています。

日本共産党は昨年11月、区長に対し、多額の財政調整基金や繰越金を使い、緊急対策を補正予算で実施し、区民生活を守るよう申し入れを行いました。

ところが、今回08年度補正予算第3号では、緊急対策といえるのは、中小商業融資の拡充250万円のみ。他区が実施している無利子融資や商品券発行等と比べると大変お粗末です。他に駐車場等、必要な整備費も若干含まれていますが、予算額12億7600万円のうち、再開発事業や東西デッキ構想を含む都市整備費が11億1500万

自民、公明、民主・区民ら陳情不採択

路上生活者対策の充実

は、「陳情の内容をすべてすぐに実施するのは難しいが、すでに新宿区で実施しているような『民間による相談事業』は実施すべき」と主張。しかし、自民、公明、民主・区民は、願意に沿い難い

日本共産党小林議員

と冷たく陳情を不採択に



○は可決（採択、不採択、継続）に賛成 ×は可決（採択、不採択、継続）に反対 一は棄権

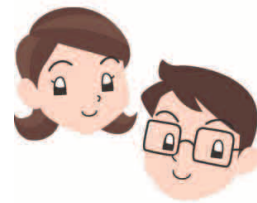
主な会派	結果	等 派 会			
		日 本 共 産 党	自 民 党	民 主 党	公 明 党
意見がわかれた主な議案など					
豊島区地域区民ひろば条例（一部改正）	可決	×	○	○	○
豊島区立区民集会室条例（一部改正）	可決	×	○	○	○
豊島区立子どもスキップ条例（一部改正）	可決	×	○	○	○
豊島区立学童クラブ条例（一部改正）	可決	×	○	○	○
豊島区立保育所条例（一部改正）	可決	×	○	○	○
平成20年度豊島区一般会計補正予算（第3号）	可決	×	○	○	○
路上生活者の為に公共施設の冬期開放等についての陳情	不採択	不採択に反対	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成
区立保育園のさらなる民営化の中止を求める陳情	不採択	不採択に反対	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成
池袋駅周辺地域の都市再生緊急整備地域の指定を求める意見書	可決	×	○	○	○



介護保険料が下がります

豊島区では今年4月から介護保険料が下がります。準備基金をほぼ全額取り崩し、②保険料の所得段階を現行の7段階から11段階に増やしました。この結果、年間保険料が所得段階が第1段階で2万6179円が1万9020円と27.3%下がります。今年度の保険料引き下げは区民と共産党との運動の成果です。しかし、基金を取り崩しても保険料を引き下げるだけでは、日本共産党区議団は機会ある毎に「基金を取り崩してでも保険料を引き下げる」と主張してきま

豊島区では今年4月からとなる介護保険給付費準備基金をほぼ全額取り崩し、②保険料の所得段階を現行の7段階から11段階に増やしました。この結果、年間保険料が所得段階が第1段階で2万6179円が1万9020円と27.3%下がります。今年度の保険料引き下げは区民と共産党との運動の成果です。しかし、基金を取り崩しても保険料を引き下げるだけでは、日本共産党区議団は機会ある毎に「基金を取り崩してでも保険料を引き下げる」と主張してきま



ご意見、ご要望をお寄せください
日本共産党豊島区議団
☎(三九八)二四二九

河野 たえ子
住所：西池袋5-26-28
電話：3957-2600
党区議団長
区民厚生委員会委員長

かきうち 信行
住所：南長崎3-8-19
電話：3950-3675
党区議団幹事長
子ども文教委員会委員

渡辺 くみ子
住所：高田2-8-9-308
電話：3971-1950
都市整備委員会委員

小林 ひろみ
住所：高松2-52-10
電話：3955-8244
党区議団副団長
区民厚生委員会委員

儀武 さとる
住所：巢鴨5-38-1
電話：3918-9458
党区議団副幹事長
総務委員会委員

森 とおる
住所：西巣鴨1-3-20-102
電話：3940-6960
総務委員会委員

大型開発をすすめる意見書に反対など

自民、民主・区民、公明は「池袋駅周辺地域の都市再生緊急整備地域の指定を求める意見書」を共同提案しました。この意見書は、池袋駅周辺において、東西テックが緩和され、超高層ビルが建設が可能になり、区民が願う街づくりにならないと指摘して反対しました。

「特別地区」の指定により、従来の都市計画の規制が緩和され、超高層ビルが建設が可能になり、区民が願う街づくりにならないと指摘して反対しました。

「特別地区」の指定により、従来の都市計画の規制が緩和され、超高層ビルが建設が可能になり、区民が願う街づくりにならないと指摘して反対しました。

「特別地区」の指定により、従来の都市計画の規制が緩和され、超高層ビルが建設が可能になり、区民が願う街づくりにならないと指摘して反対しました。

ホームページもご覧下さい。なお現在区民アンケートも実施しています。ご協力下さい。http://www.jcp-toshima.jp